

博物館だより

平成22年度秋季特別展

●期間：10月9日(土)から11月23日(火・祝)
●会場：伊都国歴史博物館

「昭和を駆けた考古学者 原田大六」展見どころ紹介①
誕生 考古学者原田大六

考古ボーイ原田少年

原田は大正6年、当時の前原町に8人兄弟の第6子として生まれました。

小学生のころ父と神在の釜塚古墳を見学したことで考古学に強い関心が芽生えたとされ、旧制中学入学後、歴史への興味はさらに高まっていきました。

原田が当時使っていた歴史の学習帳は、方々に挿絵が描かれ、まるで学習参考書ではないかと見間違ふほど。歴



原田の学習帳



今津長浜貝塚での原田(右)と中山博士

史に対する高い関心と、強い学習意欲がひしひしと伝わってきます。

糸島での考古学調査開始

中山平次郎博士に師事

太平洋戦争期のほとんどを中国で過ごした原田は、帰国後しばらくして、当時九州大学医学部の教授だった中山平次郎博士の下で本格的に考古学の研究を始めました。中山博士の教えの中で、原田に強い影響を与えたのが、古墳文化成立の起源を北部



今津長浜貝塚から出土した弥生土器

九州の弥生時代の甕棺文化の中に見出そうとする考え方でした。

須玖岡本(春日市)・三雲南小路(糸島市)両王墓に代表される弥生時代の甕棺墓から出土する銅鏡、玉、刀剣を副葬する風習が、続く古墳時代前期の副葬品に受け継がれる連続性を重視するもので、後の原田学の根幹となりました。

原田は中山博士に師事する一方、糸島地方の考古学的調査にも取り組み、糸島の遺跡踏査を行いました。この地道な活動は、後の糸島の詳細な遺跡分布地図の完成となって実を結びます。

また、昭和25年には今津で弥生時代初期の貝塚を発見し、一部発掘も行いました。当時の発掘品の一部が残っています。

会期中は休館日なし

平成22年度福岡県立美術館所蔵品巡回展

志摩歴史資料館で開催

移動美術館展④

糸島アートクルーズ

入場料 210円(団体160円)、高校生以下と

65歳以上は無料

会期 9月18日(土)から10月11日(月・祝)まで
時間 10時から17時(入館は16時30分まで)

ビー玉投票をやってみよう

会場には、自分のお気に入りの美術作品に投票ができる「ビー玉投票箱」があります。

お気に入りの作品が見つかったら、箱の中にビー玉を入れましょう。子どもと大人では違う色のビー玉を入れます。あなたが投票した作品は、みんなもお気に入りでしょうか。子どもと大人では、好みが違うのでしょうか。

一目で人気作品が分かるビー玉投票箱。あなたも会場で一番人気の作品を確認してください。



高島野十郎「蠟燭」(1912〜1935年頃) 福岡県立美術館所蔵

展示予定作品紹介

高島野十郎(1890〜1975年)は、福岡県久留米市出身。

県立明善中学校、名古屋の旧制八高を経て東京帝国大学農学部水産学科に入学。

大学では、魚類の神経についての研究を進め、

首席で卒業しました。ところが、研究者としての将来を期待されながらも、卒業後は学問の道から離れ、念願であった画家への道を敢然と歩み出すことになりました。

風景や静物を対象に、徹底した細密描写による写実を追及。特に、繰り返し描いたテーマに蠟燭があります。

野十郎が、作品発表の場とした個展でも飾られることはなく、親しかった友人などへ感謝の意を込めて手渡されました。

美術館だより

●会場……………伊都郷土美術館
●入場料……………無料
●開館時間……………9時から17時まで
(入館は16時30分まで)
※初日は12時から、最終日は16時まで



第8回 心を贈る絵手紙展

前原公民館と前原南公民館の絵手紙サークルの合同展。絵手紙を贈る楽しさや喜びをたいせつに、日常生活の感動を「下手でいい、下手がいい」を合言葉に描いた約400点の作品を展示します。

期間 10月26日(火)から31日(日)まで
問い合わせ 西村愛子 ☎090(4282)6192



第10回 糸島伝統美術工芸自然展

今年で10回目の節目を迎えた糸島伝統美術工芸自然協会の会員展です。絵画、書、陶芸、木工、写真、押し花など、多種多様で個性的な作品、およそ180点を発表・展示します。

期間 11月2日(火)から7日(日)まで
問い合わせ 福田光宏 ☎(325)1819



2010 国勢調査

記入はお済みですか

国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯を対象に実施する調査です。

調査結果は、社会福祉や雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

調査票への記入

現在、各地域を担当する調査員が、全世帯に調査票を配布し、記入をお願いしています。

同封の冊子「記入のしかた」を参考に、世帯員全員の分を漏れなく記入してください。

調査票の提出

10月の上旬から中旬にかけて、改めて調査員が調査票を回収します。

記入した調査票は、封筒に入れて封をし、調査員に渡すか、専用の郵送提出用封筒で、市に直接提出してください。

※封入する前に、記入漏れや誤りがないか、再確認をお願いします。

個人情報を守られます

調査員をはじめ、調査関



センサスくん

コールセンターの活用

総務省では、調査についてのさまざまな問い合わせに対応するため、コールセンターを設置しています。

全国どこからでも市内通話料金で利用できます。ぜひ活用ください。

設置期間 10月31日(日)まで

受付時間 8時から21時まで
(土・日・祝日も利用できます)

電話番号

☎0570(01)2010

問い合わせ

糸島市経営企画課

☎(332)2061